

## 日本経済新聞デジタルメディア：モバイル向けビジネス情報サービス 「日経テレコン スマートクリップ」の本格提供を開始

東京一株式会社日本経済新聞デジタルメディア(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:木本 芳樹、以下日経デジタルメディア)は、業務に役立つ最新記事情報を厳選して企業内で共有できる会員制有料サービス「日経テレコン スマートクリップ」を、2013年4月から本格提供します。

企業のスマートデバイス導入が進んでいます。カタログ・マニュアルや各種業務文書の電子化、スケジュール/メール/社内 SNS など導入による業務の効率化にスマートデバイスが大きく貢献しています。業務そのものが「モバイル化」していく中で、業務の品質向上につながる「組織の情報力」強化が新たなテーマとなってきています。一方、業務に必要な内部/外部の情報を配信するためのモバイル環境を整えることが多くの企業で課題となっています。

日経デジタルメディアは、企業が直面するこうした課題に対応するため、業務直結の必読記事をスマートデバイスで簡単に共有できる新たなサービス、日経テレコン スマートクリップを提供開始しました。

新サービスの主な特徴は、① 当日の新聞記事をクリッピング、② 業務や職制にあわせた自由なテーマ設定、③ モバイル端末で見やすいインターフェース——です。

### ①当日の新聞記事をクリッピング

- 日本経済新聞/朝刊・夕刊・地方経済面、日経産業新聞、日経MJ(流通新聞)、日経プラスワンの最新記事クリッピングを提供
- 当日の記事を朝刊ならテキストで AM6:00 頃、記事切り抜きイメージ PDF で AM7:30 頃配信

### ②業務や職制にあわせた自由なテーマ設定

- 管理者によるテーマ(記事クリッピング条件)設定で、全社で必読すべき記事を自動配信、市況や株価などのマーケット情報の配信も可能
- 組織ごと、利用者個人ごとのテーマ設定も可能、業務に密着したクリッピング記事を提供
- 配信する記事を選んだり、特定記事を指定して配信したり、など、管理者の「目利き」で記事を組織に配信することが可能
- 管理者は利用者の閲覧数やテーマごとの閲覧ランキングなど利用状況を集計することができ、テーマ設定や配信先の整理などの改善に役立てることが可能

### ③モバイル端末で見やすいインターフェース

- HTML5を使ったマルチデバイス対応を実現、スマートフォンでもタブレットでも利用可能に
- 必要な記事だけを短時間で閲覧できるようシンプルなユーザーインターフェースを実現
- 記事の保存機能を充実、あらかじめ取り置いておけば通信の不安定なところでもじっくり閲覧が可能に

日経テレコン スマートクリップは、広報部門や営業戦略部門などがこれまで行ってきた、最新情報を現場に届ける業務の効率化に大きく貢献するほか、情報活用マインドの定着やスマートデバイスの業務利用の幅を広げることにも貢献します。

対象とする業種が幅広く、且つ提案/ソリューション型の営業スタイルが求められるような一般事業会社の営業部門が主なユーザーの想定ですが、スマートデバイスが導入されている企業や公共機関・教育機関にも幅広く利用を働きかける方針です。

#### <新サービスの概要>

- ・名称 日経テレコン スマートクリップ
- ・内容 スマートデバイスでの閲覧に最適化した、クリッピング記事を配信・共有できる Web サービス
- ・紹介サイト <http://t21.nikkei.co.jp/public/guide/smartclip/index.html>
- ・料金 20ID/月額 5 万円(税別) から ※ID 数に応じた月額固定料金

---

#### ●ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社日本経済新聞デジタルメディア テレコン事業本部

TEL:03-6256-2570 E-mail:telecom21@nikkei.co.jp